

<p><タイプ1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・石ノ森章太郎の「才能の8割は体力である」印象に残った。衝撃を受けた。 ・たまには、漫画も読んでみたい。 	<p><タイプ3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・石ノ森章太郎の「体力」の言葉から、今も体力のある人は仕事ができる人や周りから信頼されている人が多いと思った。 ・漫画デビューが、隣に住んでいた毎日新聞に勤める女性にきっかけだと知れて良かった。 ・日本人はなぜこんなに漫画が好きなのか?という問いに誰かが他の国には手塚治虫がいなかったからだ」と答えているが、手塚の仕事のすばらしさを表す言葉だと思う。 ・「無理やり手を動かすことにより何か生まれる」その通りだと思った。 	<p><タイプ5></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教養や知識が最終的にものを言う」その通り。今回のエニアグラムのプリントは面白かった。 ・漫画家という仕事は体力が必要で大変。 ・石ノ森章太郎は元旦だけが休みで漫画は体力だと言った。「才能の8割は体力である。間違いない」。レポートを書こうとしている人は有名ではないですが良いですか? ・手塚治虫。ある表現手段を獲得した人は、必ず世界を表現しわが手に納めようとする。 ・手塚治虫の影響力はとても大きい。 ・火の鳥はいつか読みたい作品。 ・漫画で生きてきた男たちのスピリッツを感じた。 ・才能より体力で同じことを続けることで成果が出る。レポートも同じ。
<p><タイプ2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終レポートは、手塚治虫について書きたい。 ・長嶋さんが引退するときに1つの時代が終わり、世代交代という言葉が使われているが、自分の世代でいうイチローが引退するぐらいの衝撃なんだろうなと思った。 ・手塚さんこそ漫画界の伝説であり尊敬する人。 ・手塚治虫「一流の音楽を聴け、一流の映画を観る、一流の芝居を見ろ、一流の本を読み、そしてこれから自分の世界を作れ」印象に残った。大学を卒業したら芸術の分野で仕事をしたい。すぐに実行しようと思った。 ・父母と一緒に手塚先生のアニメ、漫画をみる。 ・トキワ荘は「こち亀」を読んで知った。 ・幸田文さんの「書物」を読みたくなった。おもう、「思う」「想・念・憶・懐」なくなってしまう。忘れられた言葉を調べてみたいと思った。 ・子供の頃から日本の漫画やアニメが好きなので今日は楽しかった。 ・人物を決めてレポートに取り掛かりたい。 ・手塚治虫と赤塚不二夫が凄いいことをより知れた。 ・昔は「想・念・憶・懐」がおもうという感じで使われていたが、今は「思」のみなので、昔のように今も使っていたら相手への気持ちの伝え方が変わっていたのではないかと思った。知的好奇心がある人は長生きする(読書)。 	<p><タイプ4></p> <ul style="list-style-type: none"> ・師匠を持つということは素晴らしいなと感じた。 ・手塚治虫さんの名前の由来と言葉が印象に残った。名前になぜ「虫」という文字が入っているのか?本名なのか?単純に虫が好きだったからという理由で、納得した。 ・漫画家は寿命が短い。書くことにたくさんの体力を使っているから。 ・石ノ森章太郎さんの無理やり手を動かそうとしてるうちに不思議とアイデアが湧いてくる。とあるが、個性を出すのはこういうところだと感じた。 ・天才と努力家を分けて人物を紹介してほしい。 ・赤塚不二夫さんの「自分が最低だと思っていればいいのよ。そしたらね、みんなの言ってる事がちゃんと頭に入ってくる。自分が偉いと思っていると他人は何も言ってくれない、自分が一番のバカになればいい」良い言葉だと感じた。 	<p><タイプ6></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラックジャックが好き。手塚治虫さんの話が出て嬉しかった。 ・ミュージシャンを取り上げてほしい。 ・エニアグラム「自分で手に負えないと思ってる」ところあてはまると思った。 ・自分の世界を作る前に、一流のものに触れてみようと思う。 ・石ノ森章太郎「無理やり手を動かそうとしてるうちに不思議とちゃんとアイデアが湧いてくる」は自分にもいくらか経験があったので共感できた。「才能の8割は体力」全く持ってその通り。 ・偉そうにする人は成長できないと思っているから赤塚不二夫の生き方は尊敬できる。 ・目標にする人は、複数人選んで良いか?最後のレポートは複数人から一人選んだほうが良いか? ・やりたい事をやれば良いと思った。 ・騒がしい人は追い出す方が良いです。 ・仕事の量が多い人は成功している。正しくその通りであり、仕事量は努力の量であり、努力を積み重ねた人が成功するのは当たり前である。 ・やはり有名になるには努力次第だ。と思った。 ・努力を重ね量をこなさなければ、一流にはなれないと思った。 ・普通の人は真似できそうにない。私は身の丈に合った生き方を選ぼうと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・三遊亭円楽さんの落語家は噺家であり落語家ではないという言葉はとても深いと思った。赤塚不二夫さんは変人だからこそ遅咲きでも素晴らしい作品を世に送り出せたのだと思う。 ・漫画家はとても偉大な人が多い。 ・トキワ荘の下で漫画家たちが切磋琢磨していた。漫画を描くのは想像以上に大変だと知った。 ・手塚治虫の自分の世界を描くという信念にとってもプロとしての生きがいを感じた。 ・藤子不二雄、手塚治虫が好き。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漫画家たちは頑張りすぎて寿命が短いという話があるが本人たちはどう思っているのだろうか?生き延びたかったのか。満足したと思っているのだろうか? ・素晴らしい作品を作るには、一流のものを自分の中に取り込み、様々な知識を身につけ、自分の世界を作ることが必要だと思った。 ・「ひみつのアッコちゃん」なども現代化アニメを作ってほしい。 ・手塚治虫についてもっと調べたくなった。 ・テーマは織田信長。 	

<p><タイプ7></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤塚不二夫が面白かった。トキワ荘に凄い人がたくさんいたことに驚いた。 ・漫画を描くには膨大な知識が必要であると知った。自分も多くの知識を取り入れ様々なアイデアを生み出していこうと思った。 ・石ノ森章太郎に興味湧いたので調べたい。 ・「無理やり手を動かそうとしているうちに不思議とちゃんとアイデアが湧いてくる」ダメな時も行動することで良い方へ向かっていくのではないかと自分に自信を持たせる言葉だと考えた。 ・手塚治虫がいなかったら漫画界は変わっていたという事に驚いた。漫画家の寿命が短い理由が分かった。 ・賞を取るほどの事をした人たちが、それを辞退するというのがとても印象に残った。 ・画家は長命。漫画家は短命。 ・最終レポートは石ノ森章太郎さんにする。冬休みにトキワ荘に行きたい。 	<p><タイプ9></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手塚治虫は昆虫が好きで名前に虫という字があることを初めて知った。「省略・誇張・変形」の3つを漫画の要素としてあげている。発想力が豊な人。 ・手塚治虫は漫画界の第一人者で、重みがあり素晴らしい言葉が多い。 ・成功を納める人は体力がありタフな人間ということ学んだ。 ・手塚治虫の漫画は、今のアニメではキャラクターが新しく書き直されている。これからどう変わるのか気になる。 ・赤塚不二夫の言葉から、自分が最低だと思っていれば、上に行くために必ず努力することになると考えた。 ・車メーカーの誹謗中傷を書いている本が気になった。実際に買って読んでみようと思った。 ・今回紹介された漫画家は、全員自分の確固たる信念を持っていた。 ・漫画家は仕事量と努力によって良い職業になっていると思った。影響されるような、やり込めるような仕事に出会いたい。 ・明治維新時に活躍した人物を紹介してほしい。 ・手塚治虫は日本に漫画やアニメを浸透させてきた一人だと思っている。 ・幼いころに「鉄腕アトム」を観た。 ・手塚治虫はそれまでの漫画の概念を変え、数々の新しい表現方法でストーリー漫画を確立し魅力的な芸術にした。 	<p><タイプ?></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が生まれる前の漫画もあって、たくさんの世代に人気なんだと思った。 ・藤子・F・富士夫の伝記を読んだことがある。二人で手塚治虫のもとに原稿を持っていく話が印象に残っている。 ・大人から子供まで人気な手塚先生の作品を知らない人はいないと感じた。 ・文化勲章を受け取らない。そのためにしているわけではないと断ることができるのは、どういうことなのだろう? ・手塚治虫は、すごい偉大な人なのだと感じた。小説で世の中に影響を与えられるようになりたい。 ・漫画という一つのジャンルとしての世界観を確立した人が手塚治虫さんだと認識している。「一流のものから学べ。一流なものには学ぶべきことがたくさんあり、」漫画家は感性だけで描いていると思っていたが、実は勉強家なんだということが分かった。 ・漫画家の一言はクセがある。彼らは本質をいつも見ているのではないのでしょうか。漫画が好きで興味深い講義だった。ミュージシャンも取り上げてほしい。 ・赤塚さんについて書こうかな。 ・漫画家がすごく苦労していることに驚いた。 ・手塚治虫は努力量が異常。格闘家を取り上げてほしい。山本KID選手など。 ・多くのことに耳を傾けていくことが自分が成功するために必要ではないかと思った。 ・イチロー選手が好きなので、引退するときにどのようなことを言うのか楽しみ。 ・漫画の歴史についてとても勉強になった。 ・スポーツの分野について取り上げてもらいたい。日本で二人目になるNBAプレイヤーの渡辺雄太選手。外国の世界で活躍する日本人に興味がある。 ・石ノ森章太郎の仮面ライダーは小さい頃から大好きだった。 ・石ノ森章太郎さんの映像、文章もわかりやすかった。プロ野球選手のバースディという番組が見たい。
<p><タイプ8></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手塚治虫のブラックジャックが素晴らしい。独特な魅力を感じた。 ・漢字で同じ意味のものが少なくなっていて表現しづらくなったり、言葉遊びが減り読むことの楽しさが減っている。 ・石ノ森章太郎を最終レポートに書こうと思っている。手塚治虫の話も面白かった。 ・「他の国には手塚治虫がいなかったからだ」という言葉が、印象に残った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漫画の神様と言われる手塚治虫は、色々な漫画家に影響を与えたと聞いて感慨深かった。 ・手塚治虫の発想の仕方が斬新で面白かった。 ・一流を知り一流を作れ。つながってきた過去の栄光のバトンは手塚さんの思い描いた世界になっているのか。 ・手塚治虫の「省略・誇張・変形」が漫画の要素だと知り、意識しながら漫画を読もうと思った。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・アトムは原子力を題材にしてとてもリスキーなことだし、チャレンジ精神がすごいと思った。 ・手塚治虫さんの漫画は今でもリメイクしたりアニメが放送されていて根強い人気があり、素晴らしい作家だと感じる。彼を支えた人々も忘れてはいけないと思う。 ・自分もそろそろレポートの人物を決めなければと思った。 		